

2010 港区民秋季テニス大会

主催 港区教育委員会
(公財)港区スポーツふれあい文化健康財団 (一財)港区体育協会
主管 港区テニス連盟

大会役員 大会会長 堂山 幸男
ディレクター 岡山 静
レフェリー 後藤 久人
大会運営係 P&Pテニスクラブ

日時 2011/2/20 9:00~17:00 雨天中止

会場 有明テニスの森公園コート (ハードコート)
当日の連絡 090-1117-5121

種目 女子ダブルス・壮年男子ダブルス

集合時間 【女子ダブルス】

No.2-3 9-10 17-18 21-22 29-30 33-34 41-42 46-47 の方は AM 8:50
No.4-5 11-12 15-16 23-24 27-28 35-36 39-40 48-49 の方は AM 9:20
No.6-7 8 19 20 31 32 43 44-45 の方は AM 9:50
上記以外の方は AM 10:20 までに受付を終了してください。

【壮年男子ダブルス】

No.2-3 4-5 8-9 10-11 の方は AM 10:50
上記以外の方は AM 11:50 までに受付を終了してください。

試合方法 トーナメント戦 1セットマッチ(6オールイブレイクシステム) ノード・ハンデジスコアリング方式
セルフジャッジ方式(天候等により変更する場合があります)
希望者はコンソ(6ゲーム先取)があります。大会本部に申込をしてください。

表彰 女子ダブルス:1~3位(表彰状・副賞)
壮年男子ダブルス:1~2位(表彰状・副賞)

その他

- ・試合球は主催者がダンロップフォートエラーを用意する。
- ・試合前の練習は各サイド、サービス2本とする。
- ・けいれんやその他不測の事態が起きた場合は、日本テニス協会発行の「ルールブック」2010年版に準じる。
- ・勝者はゲーム終了後、速やかにスコアカードを本部に届ける。

セルフジャッジについて(選手の義務)

・判定とコール

- (1) ネットより自分側に関する判定は、全て自分の責任である。
- (2) 判定とコール〔「アウト」「フォールト」等〕は瞬間的に、又大きな声とジェスチャーで行われなければならない。

・カウントのコール(サーバーの義務)

新しいポイント、新しいゲーム、新しいセットの始まる前には、サーバーは必ずレシーバーに聞こえるように大きな声でカウントをコールしなければならない。

・サービスのレット

レシーバーから見て、どう見てもサーバーがフットフォールトを犯しているときとは速やかにレフェリー(又はコートレフェリー)を呼び事情を説明して、善処してもらうことが出来る。(但し、コートを出るときには相手方の了承が必要である)

・試合が終了したら

勝者はスコアを大会本部に報告しなければならない。敗者はセットボール(コンソで使用)を持ち帰る。